

## 朝日東大調査から見えたもの

13日 オンラインイベント

朝日新聞は13日(土)午後3時から、オンライン記者サロン「朝日東大調査からみえた政治の将来」を開催します。今回の衆院選で13回目となった朝日新聞と東京大学谷口将紀研究室との共同調査では、全候補者を対象に新型コロナウイルス対策や憲法、安全保障などの政策を尋ねました。政党ごとに立場が異なるのはもちろん、同じ政党の候補者でも回答は様々です。約1千人のデータから見えたものとは。

分析を担った東大の谷口教授に加え、オープンデータの活用に取り組むジャーナリストの古田大輔さんを招き、揺れる野党の立ち位置など今後の政治の行方を探ります。

進行は今回の調査の事務局長を務めた政治部の安倍龍太郎記者です。みなさんからの質問にもお答えします。申し込みは募集ページ

(<https://ciy.digital.asahi.com/ciy/11006085>) から。

